課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業

（実社会対応プログラム（研究テーマ公募型））

研究提案書

【提案概要】

１．課題　選択した課題に「○」を記入してください。＊

（　）世代間衡平性・持続可能性・社会安全性等の倫理的観点を考慮した政策設計のための実践的研究

（　）LGBTおよび性的少数者をめぐる社会的ダイバーシティの実現に関する研究

（　）人口減少社会における多様な文化の共生をめざすコミュニティの再構築

（　）忘却に関する学際的研究と社会対応基盤の構築

２．研究テーマ名(和文 40字以内)＊

３．研究テーマ名(英文)＊

４．研究予定期間＊　平成３０年１０月～平成３３年９月

５．責任機関（平成30年4月1日現在で作成してください。）

　・機関名(和文)＊

　・機関名(英文)＊

・代表者氏名・役職(法人の長など)

・本部所在地

　　〒

住所：

６．研究代表者

・研究代表者氏名

(和文)＊：　　　（フリガナ：　　）

(英文)＊：

　・生年月日（年齢）

昭和　　年　　月　　 日（　　歳）

・所属部署

(和文)＊：

(英文)＊：

・役職名

(和文)＊：

(英文)＊：

　・所在地

〒

住所

・ＴＥＬ：

・ＦＡＸ：

・E-mail：

※採択された場合、＊印の付いた項目は振興会ウェブサイト等で公開されます。

|  |
| --- |
| １．研究プロジェクトチームの体制  研究プロジェクトチームの組織、研究の分担等を分かりやすく記述してください。  ※氏名、所属（機関名・部局・職）、専門分野、役割分担　を記入します。  なお、実務者（研究成果と実務を橋渡しできる者）については「実務者」と記載してください。  ※記入例  　　・研究代表者　　　　学振一郎　　◇◇大学・○○学部・教授（○○学）　　【研究総括】  　　・グループリーダー　学振二郎　　□□大学・○○学部・教授（○○学）　　【・・・グループ・・担当】  　　・分担者　　　　　　学振三郎　　△△大学・☆☆学部・教授（○○学）　　【・・・グループ・・担当】  　　・分担者（実務者）　学振四郎　　○○○○代表　　　　　　　　　　　　　【・・・グループ・・担当】 |

（注）採択された場合、「１.研究プロジェクトチームの体制」に記載された情報は振興会ウェブサイト等で公開されます。

**※おおむね１頁以内で記入してください（上限３頁）。**

|  |
| --- |
| ２．研究の目的・意義  研究の目的・意義について、課題の内容に照らした問題意識、その課題との関連性並びに研究成果と実務を橋渡しできる者（「実務者」）の参画を得て、社会的貢献に向けた分野間連携による共同研究を行う意義を明確にした上で、具体的かつ明確に記述してください。  ※（概要）に記載された内容は、採択された場合、振興会ウェブサイト等で公開されます。 |

**（概要）　※数行以内で簡潔に記載してください。**

**（本文）　※概要と合わせて１頁以内で記入してください。**

|  |
| --- |
| ３．研究内容・方法  本プログラムの趣旨及び課題の内容を念頭に置いて、何を、どのような方法を用いて、どこまで明らかにしようとするのかについて、以下の点を含め具体的かつ明確に記述してください。  ・「研究方法」については、実証的・理論的根拠が適切なものであるか。 |

**※１頁以内で記入してください。**

|  |
| --- |
| ４．研究成果およびそれが社会にもたらす効果  提案された研究の実施により期待される研究成果及び社会にもたらす効果について、以下の点を含め、具体的かつ明確に記述してください。  ・どのような点が先導的であるか。  ・政策や社会の要請に応える課題解決のための具体的な提案が期待できるか。  ・研究成果が社会にもたらす効果について、具体的かつ現実的な見通しを想定しているのか。  ・研究成果をどのように公開・普及させるか。 |

**※１頁以内で記入してください。**

|  |
| --- |
| ５．研究計画  研究目的を達成するための具体的な研究計画を記載してください（具体的に何をどこまで行うか）。  （概要）は、研究期間全体にわたる研究計画を簡潔に記載してください。  （本文）は、平成30年度～平成33年度の各年度に分けて、記載してください。  ※（概要）に記載された内容は、採択された場合、振興会ウェブサイト等で公開されます。 |

**（概要）　※数行程度で簡潔に記載してください**

**（本文）　※概要と合わせて２頁以内で記入してください。**

|  |
| --- |
| ６．研究プロジェクトチームの適切性  研究計画を遂行するための研究実施体制の適切性について、研究代表者、グループリーダー及び分担者の具体的な役割、研究目的との関連性・必要性を含めて簡潔に記述してください。また、本プログラムが研究成果と実務を橋渡しできる者（「実務者」）の参画を求めていることを踏まえ、実務者の役割と当該実務者の適切性についても明示的に記述してください。 |

**※おおむね１頁以内で記入してください（上限３頁）。**

|  |
| --- |
| ７．研究費（直接経費）所要見込  年度ごとに必要とする研究費（直接経費）の見込額と、その積算内訳を記載してください。研究費（直接経費）のみ記載し、間接経費は、含めないでください。 |

**※平成30年度、31年度の年度所要見込を１頁以内で記入してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度所要額    内訳 | 平成３０年度（１０月～３月） | 平成３１年度 |
| （千円） | （千円） |
| 物品費 |  |  |
| 旅費 |  |  |
| 謝金等 |  |  |
| その他 |  |  |

**※平成32年度、33年度の年度所要見込を１頁以内で記入してください。**

（７．研究費（直接経費）所要見込の続き）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度所要額    内訳 | 平成３２年度 | 平成３３年度（４月～９月） |
| （千円） | （千円） |
| 物品費 |  |  |
| 旅費 |  |  |
| 謝金等 |  |  |
| その他 |  |  |

|  |
| --- |
| ８．研究経費の妥当性・必要性  研究規模、研究実施体制を踏まえ、「７．研究費（直接経費）所要見込」に記入する研究経費の積算根拠、必要性及びその妥当性について簡潔に記述してください。 |

**※１頁以内で記入してください。**

|  |
| --- |
| ９.研究業績  研究代表者・グループリーダー・分担者（実務者を含む）が学術誌等に発表した主な論文、著書のうち、本研究計画に関係の深いものについて、現在から順に発表年次をさかのぼり記載してください。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。   1. 例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記載してください。 2. 以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記載）しても可。   なお、研究代表者には二重下線、グループリーダーには一重下線、分担者には点線の下線を付してください。） |

**※おおむね数頁以内で記入してください（上限５頁）。**

**《研究費の応募・受入の状況》**

**※１頁以内で記入してください。**

**(研究代表者用)**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **研究代表者**の現時点における、（１）応募（申請）中の研究費（本研究を含む）、（２）受入中（予定を含む）の研究費について記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、線を引いて区別して記載してください。  　※研究費：公的および民間の競争的資金、所属研究機関内で競争的に配分される研究費等 | | | | |
| （１）応募（申請）中の研究費 | | | | |
| 資金制度・研究費名・研究期間  （配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 役割  （代表・分担の別） | 平成30年度研究経費  （千円）  （研究期間全体の額） | エフォート率(%) |
|  |  |  |  |  |
| （２）受入中（予定を含む）の研究費 | | | | |
| 資金制度・研究費名・研究期間  （配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 役割  （代表・分担の別） | 平成30年度研究経費  （千円）  （研究期間全体の額） | エフォート率(%) |
|  |  |  |  |  |

研究費の配分を受ける研究者毎に別葉で作成

**《研究費の応募・受入の状況》**

**※研究費の配分を受ける研究者１名あたり、１頁以内で記入してください。**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究者名 |  | | 所属研究機関・部局・職 |  | | |
| 現時点における、（１）応募（申請）中の研究費（本研究を含む）、（２）受入中（予定を含む）の研究費について記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、線を引いて区別して記載してください。  　※研究費：公的および民間の競争的資金、所属研究機関内で競争的に配分される研究費等 | | | | | | |
| （１）応募（申請）中の研究費 | | | | | | |
| 資金制度・研究費名・研究期間  （配分機関等名） | | 研究課題名  （研究代表者氏名） | | 役割  （代表・分担の別） | 平成30年度研究経費  （千円）  （研究期間全体の額） | エフォート率(%) |
|  | |  | |  |  |  |
| （２）受入中（予定を含む）の研究費 | | | | | | |
| 資金制度・研究費名・研究期間  （配分機関等名） | | 研究課題名  （研究代表者氏名） | | 役割  （代表・分担の別） | 平成30年度研究経費  （千円）  （研究期間全体の額） | エフォート率(%) |
|  | |  | |  |  |  |

研究に参画する実務者毎に別葉で作成

**実務者略歴書**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **実務者** | （ふりがな）  氏　名 | |  | | 生年月日  （年齢） | Ｓ　　年　　月　　日  （　　歳） |
| 所属機関・部局・職 | | |  | | |
| **略歴等**  実務者の略歴及び本研究計画に関係の深い活動歴について、現在から順にさかのぼり記載してください。 | | | | | | |
| **年月** | | **○略歴** | | | | |
|  | |  | | | | |
| **年月** | | **○活動歴** | | | | |
|  | |  | | | | |

研究費の経理管理体制

|  |
| --- |
| ●経理担当者(例：経理担当部署の係長等)  　※責任機関の事務局で研究費の管理執行を担当する者を、事務局に確認の上、記載してください。 |

　・氏名：

・所属部署・役職：

・所在地：

　　　　〒

住所

・電話：

・FAX：

・E-mail：

|  |
| --- |
| ●事務担当者連絡先  　※責任機関の事務局で、振興会との連絡窓口となる担当者を、事務局に確認の上、記載してください。上記の経理管理責任者又は経理担当者と同一の場合は、氏名欄に、「同上」と記載してください。 |

　　・氏名：

・所属部署・役職：

・所在地：

　　　　〒

　　　　住所

・電話：

・FAX：

・E-mail：

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業

（実社会対応プログラム（研究テーマ公募型））

研究提案書・記入要領

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ●研究提案書の作成に当たっては、公募要領で定めるルールに基づき、研究代表者が責任を持って作成してください。  **●所定の様式の改変は認めません。**  　　ただし文字フォントについては10.5pt～12ptで作成することができます。  ●日本語でご記入ください。  ●各様式のページ数、図表使用の可否については下表のとおりです。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 様式 | ページ数 | | 図表の使用 | | 頁数 | 頁追加の可否 | | 提案概要 | １頁 | × | × | | １．研究プロジェクトチームの体制 | おおむね１頁 | ○（上限３頁） | × | | ２．研究の目的・意義 | １頁以内 | × | ○ | | ３．研究内容・方法 | １頁以内 | × | ○ | | ４．研究成果およびそれが社会にもたらす効果 | １頁以内 | × | ○ | | ５．研究計画 | ２頁以内 | × | ○ | | ６．研究プロジェクトチームの適切性 | おおむね１頁 | ○（上限３頁） | ○ | | ７．研究費（直接経費）所要見込 | ２頁 | × | × | | ８．研究経費の妥当性・必要性 | １頁以内 | × | ○ | | ９．研究業績 | 数頁以内 | ○（上限５頁） | × | | 研究費の応募・受入の状況 | 研究者１名につき１頁以内 | ○（研究者の人数に準じる） | × | | 実務者略歴書 | 実務者１名につき１頁以内 | ○（実務者の人数に準じる） | × | | 研究費の経理管理体制 | １頁 | × | × |   ●採択された場合に公開される情報について  以下の項目に記載された内容は、採択された場合、振興会ウェブサイト等で公開されます。  　・「提案概要」のうち、＊印の箇所  ・「１．研究プロジェクトチームの体制」  ・「２．研究の目的・意義」のうち、概要  ・「５．研究計画」のうち、概要 |